学校番号	３００１

令和８年度 農業科（バイオサイエンス科）

教科	農業	科目	総合実習	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１年生の「総合実習」では、バイオサイエンス科の各分野の知識・技術を全般的に学びました。これに対し、２年生の「総合実習」では、普段それぞれの専攻での取組について、長期休業中に普段よりも長い時間実習に取り組むことで、総合的な知識・技術を身につける授業です。
また、放課後を利用して普段の実験実習の知識や技術の習得も目指しましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
バイオサイエンス科の各分野に関する専門的・総合的な知識や技術を身につけるようにする。
農業クラブ活動に理解を深め、活動的に積極的に参加し、知識・技術を身につけるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
バイオサイエンス科の各分野に関する科学的思考力と問題解決能力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
バイオサイエンス科の各分野に関する知識と技術がそれぞれの分野で活用できるよう自ら学び、主体的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	バイオ生産・農産加工・食品栄養・食品製造の分野に関する専門的・総合的な知識を理解しているとともに、知識を基にした関連する技術を身につけている。	バイオ生産・農産加工・食品栄養・食品製造の分野に関する課題の解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に適切に判断し、表現する創造的な能力を身につけている。	バイオ生産・農産加工・食品栄養・食品製造の分野について関心を持ち、その改善・向上を目指して主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身につけている。 学校農業クラブ活動に積極的に参加し成果を上げている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	専門技術 総合実習 学校農業 クラブ活動	実験や製造の知識と技術 各種発表会への見学 級位検定	a：時期に応じた専門技術について理解し、基礎的・基本的な知識を身に付け、農業の意義や役割を理解している。 b：時期に応じた専門技術についての諸課題を発見し、その改善を図るために思考を深め、適切に判断し、表現する創造的な能力を身につけている。 c：時期に応じた専門技術や農業クラブについて関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	学習状況の観察 課題の内容 級位検定の結果	学習状況の観察 課題の内容	学習状況の観察 課題の内容
2学期	専門技術 総合実習 学校農業 クラブ活動	実験や製造の知識と技術 各種発表会への見学 級位検定	a：時期に応じた専門技術について理解し、基礎的・基本的な知識を身に付け、農業の意義や役割を理解している。 b：時期に応じた専門技術についての諸課題を発見し、その改善を図るために思考を深め、適切に判断し、表現する創造的な能力を身につけている。 c：時期に応じた専門技術や農業クラブについて関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	学習状況の観察 課題の内容 級位検定の結果	学習状況の観察 課題の内容	学習状況の観察 課題の内容
3学期	専門技術 総合実習 学校農業 クラブ活動	実験や製造の知識と技術 一年間の振り返りと、次年度の取り組みの設定 プロジェクト活動の課題設定など	a：時期に応じた専門技術について理解し、基礎的・基本的な知識を身に付け、農業の意義や役割を理解している。 b：時期に応じた専門技術についての諸課題を発見し、その改善を図るために思考を深め、適切に判断し、表現する創造的な能力を身につけている。 c：時期に応じた専門技術や農業クラブについて関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	学習状況の観察 課題の内容	学習状況の観察 課題の内容	学習状況の観察 課題の内容

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度